

エネルギー政策 講演会のお知らせ

昨年度 総務省「緑の分権改革」推進事業により上勝町での電気や熱に使うエネルギーを現在の石油や原子力から地域にある水・太陽光・木材・生ごみ・蓄糞・植物のような再生可能な自然エネルギーで100%以上の代替が可能ということが判りました。しかし、日本のエネルギー自給率は原子力を除くと約4%安心・安全で地域の雇用や経済にも影響を持つエネルギー政策で上勝町は何を目指すのか？ 先進地のドイツの事例に学びます。

- ◆日時：平成23年7月31日（日）
午後7時～9時30分 予定
- ◆場所：上勝町コミュニティセンター
- ◆参加費：無料

☆☆村上敦氏プロフィール☆☆

ドイツ在住の日本人環境ジャーナリスト兼環境コンサルタント。
日本で大手建設会社勤務後、環境問題を意識しドイツ・フライブルクへ留学。フライブルク地方市役所建設局に勤務の後、フリージャーナリストとしてドイツの環境施策を日本に紹介。2002年からは、記事やコラム、本の執筆、環境視察のコーディネート、大手自動車メーカーや自動車関連企業、各自治体などから依頼を受けての環境関連の調査・報告書の作成、通訳・翻訳、講演活動中。

専門分野：

1. 環境に配慮した自治体の土地利用計画、交通計画、住宅地開発計画
2. 自治体レベルのエネルギー政策、気候温暖化対策

著書：ソーラーシティ・ジャパン／クラブヴォーバン

「日本版グリーン・ニューディールへの提言」学芸出版社

「フライブルクのまちづくり」洋泉社

「カーシェアリングが地球を救う」洋泉社

・翻訳書「エコロジーだけが経済を救う」

環境ジャーナリスト 村上敦（むらかみ あつし）

のホームページ

<http://www.murakamiatsushi.net/>

講師・・・環境ジャーナリスト 村上敦氏

(A t s u s h i M u r a k a m i)

ドイツのエネルギー戦略と政策

上勝は何を目指すのか



